

平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	技能継承・振興対策費(ものづくり立国の推進)		担当部局庁	職業能力開発局	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成10年度		担当課室	能力評価課	能力評価課長		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	多様な職業能力開発の機会を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第63条第1項第7号、雇用保険法施行規則第125条の2第2号、第138条第6号及び第10号		関係する計画、通知等	第9次職業能力開発基本計画(平成23年度厚生労働省告示第143号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	若年者のものづくり離れ・技能離れがみられる中で、技能労働者の地位の向上を図り、若年者が進んで技能者を目指す環境を整備するとともに若年者に対し技能の魅力・重要性を啓発し、若年ものづくり人材の確保・育成につなげていくことを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	企業や業界団体による主体的な取組を活用し、技能労働者の優れた技能の重要性について企業や国民に広く啓発する技能士活用強化事業の展開を図るとともに、優れた技能者の製作実演や作品に直接触れたり、若年技能者との交流等を通じて、若年者に対し技能の魅力や素晴らしさを訴え、技能に対する関心・興味を喚起する。また、技能の素晴らしさ、重要性について若者をはじめとした国民各層に深く浸透させ、技能の受け皿となる若年人材の継続的な確保等を実現させるための各種技能競技大会や卓越した技能者の表彰をはじめとする各種表彰等を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	1,354	1,622	956	714	638
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	1,354	1,622	956	714	638
	執行額	1,076	1,121	709			
	執行率(%)	79.5	69.1	74.2			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (20~23年度)
	主な成果目標①技能五輪全国大会の来場者のうち、若年者層において将来のキャリア形成に向けた職業能力の習得や技能検定の受検等を予定する割合 80%以上 ②若年者に対する技能者の魅力増進事業の来場者のうち、技能について魅力・重要性を認識した者や職業能力の習得等への関心を持った者の割合 80%以上	成果実績	%	① 93.5	① 87.3 ② 73.2	① 89.5 ② 82.5	① 80.0 ② 80.0
		達成度	%	① 116.9	① 109.1 ② 91.5	① 111.9 ② 103.1	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	主な活動指標①技能五輪全国大会の開催数及び実施職種数 ②若年者に対する技能者の魅力増進事業の開催数	活動実績 (当初見込み)	回数等	①1回(39職種)	①1回(40職種)	①1回(39職種) ②次世代フェスタ1回 (①1回(39職種) ②次世代フェスタ1回)	— (①1回(40職種) ②次世代フェスタ1回)
		算出根拠		主な単位当たりコスト 開催経費に係る、①開催経費141,600千円/来場者数109,700人②開催経費109,195千円/来場者数6,155人			
単位当たりコスト	①1,291円/人 ②17,741円/人		算出根拠				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	①各種技能競技大会等の推進	599	517	①については、技能五輪国際大会への選手派遣費用の削減			
	②若年者に対する技能啓発の推進	62	49	②については、出張キャリア事業の廃止による減			
	③技能労働者の地位向上の推進	54	72	③については、技能・技術を活かし事業展開を図る企業への人材育成支援の新規計上による増			
	計	714	638				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算 の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 用途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業の目的・性質により、最低価格落札方式により難しく、総合評価落札方式への移行も困難であることから、企画競争によることとした。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動 実績、 成果 実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検 結果	<p>・委託先を選定するに当たって、企画書の内容を評価することにより、適正な事業内容となっているか確認しているところ。また、委託契約時に、実施計画が企画書の内容と相違していないか確認している。・事業終了時に提出される、事業の実施結果報告及び精算報告により支出内容及び事業の実施状況を把握している。・各種技能競技大会等の会場に職員を派遣し、指導・監督を行うとともに、その実施状況等を把握している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部 改善	<p>本事業については、事業実績を勘案・検証した上で、効果的、効率的な事業運営に努めながら、執行状況を予算要求に反映していくこと。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
<p>事業内容を見直し、要求額を縮減した。（反映額：▲76百万円）</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p></p>			

厚生労働省
709百万円

技能労働者の地位の向上を図り、若年者が進んで技能者を目指す環境を整備するとともに、若年者に対し技能の魅力・重要性を啓発し、若年者ものづくり人材の確保育成につなげていくため、技能労働者の地位向上のための取組や若年者に対する技能啓発の推進、技能競技大会の開催等によるものづくりの魅力の喚起等を図る。

【企画競争・委託】

【企画競争・委託】

【一般競争(総合評価)・委託】

A 中央職業能力開発協会
481百万円

B 社団法人等
(3団体)
39百万円

C 民間会社
(1社)
163百万円

若年者ものづくり競技大会、技能五輪全国大会、熟練技能者技能競技大会の開催を通じて大会参加者及び来場者をはじめとする国民各層に対して技能に対する啓発を行う。

地域や業界におけるものづくり分野の技能振興に係る課題に応じ、それぞれの特性及び資源を有効に活用できることを踏まえた、ものづくり人材育成又は技能労働者の地位向上のために必要な事業を実施する。

・若年者に対する技能啓発の推進

うち事務費
26百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 中央職業能力開発協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	競技会場設営費、競技会場等借料	246			
人件費	職員の配置	112			
謝金	課題作成委員、競技委員等への謝金	31			
その他	旅費、消費税等	92			
計		481	計		0
B. 社団法人日本造園組合連合会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	データベース作成、企画デザイン印刷費等	11			
人件費	運営人件費	2			
謝金	講演謝礼、原稿料等	1			
その他	旅費、消費税	1			
計		15	計		0
C. 株式会社日経ピーアール			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	会場借用費・電気、清掃費、広報宣伝費等	130			
人件費	運営人件費	15			
謝金	講演者謝金等	3			
その他	業務諸経費、消費税	15			
計		163	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	中央職業能力開発協会	各種技能競技大会の企画・運営及び技能五輪国際大会出場予定選手の育成強化等を実施する。	481	1	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人日本造園組合連合会	造園生産現場を支える技能士・技能労働者が活躍できるように、全国造園技能競技大会の開催や初級技能者の指導を行う農業高校などの指導者の指導力向上を行う。	15	1	
2	社団法人日本印刷産業連合会	印刷産業界のものづくり分野の中心となる印刷オペレーターを対象とした技能習得・向上のための教育マニュアルの作成、訓練シミュレーション等を実施する。	12	1	
3	岐阜県	県内のものでづくり企業の在職者を対象とした階層別の研修や、次世代のものでづくり人材の裾野拡大と地元定着を図る研修等を実施する。	11	1	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社日経ピーアール	若年者に対する、中央及び地方における技能展のイベント開催及びトークセッション、2009年技能五輪国際大会等を素材としたDVD・冊子を活用した技能啓発を実施する。	163	3	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					